

令和4年度事業報告書

令和4年5月1日から平成5年4月30日まで

(特定非営利活動法人 GEMBU)

1 事業の成果

当法人の令和5年4月30日現在の会員数は、正会員38名、賛助会員14名です。昨年度と比較し、高齢を理由にしての脱会者が増え、会員は10名ほど減少しております。なお、新規入会者は1名ありました。

会員の勧誘を積極的にしていないこともさることながら、会としてのメインの植樹活動がコロナを機に途切れてしまったことも会員減少の原因の一つと考え、植樹活動の再開を目指し、植樹先を検討し、会員増員にもつなげてまいりたいと存じます。

昨年度来むつ小川原財団へ申請しておりました、コンテナ苗による育苗事業について、今年度ようやく事業採択されました。来期にかけて下北森林組合に整備委託をしてコンテナ苗の育苗施設を整備し、来年度以降の苗木提供、販売へつなげたいと思っております。まずは1万本ほどの育苗を目指し、その後2万本から3万本を常時提供、販売できる体制を目指し、整えてまいりたいと存じます。

今年度、またも育樹祭を実施できませんでした。来年度こそは実施したいと思っております。

また、今までの植樹場所についての成長具合のアップロードを今期も行えませんでしたので、来年度こそ何か所かのアップロードをしたいと考えております。ホームページについては、引き続き皆様からのご意見を頂戴できれば幸いに存じます。

当法人のもうひとつの事業である「鉄道文化遺産の保存」事業については、今年度も主だった活動は当法人としては行なえませんでした。

当法人の会員でもあるキハ保存会におかれましては、今年度も定期的に活動をなされ、地域振興に寄与されておられます。当法人と致しましても、できる限り協力をいたしたいと考えております。

ハマナスの苗の栽培及びハマナスの植樹及び赤川海岸清掃活動については、今年度は春秋の海岸清掃の実施を計画し、実施いたしました。ハマナスの植樹についても計画はしましたが、ハマナスの苗の育ちが悪く、今年度も実施できませんでした。来年度は海岸清掃とハマナス植樹を実施してまいりたいと存じます。

植樹に関しましては、来年度につきましても植樹場所がまだ見つからず、具体的に植樹祭の開催を予定しておりません。しかし、なるべく早期に植樹活動を再開すべく、場所の検討をまいります。会員の皆様におかれましても、場所についての案がございましたら、ぜひご意見、ご提案をよろしくお願い申し上げます。

当法人は、植樹活動なくしては存続できないと考えております。児童、生徒ともに植樹活動をしていく計画を立てることとともに、下北半島の森林保全のための植樹活動にも計画、参加してまいりたく存じております。また、苗畑についても、販売用の苗木だけではなく、当法人の活動用の苗木作りも従来通り行ってまいります。

今後も会員の皆さんと話し合いながら活動の検討、修正をしていきたいと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

代表理事 川島 淑子

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
ふるさと の森づく り事業	・ ポット苗作り関連	5 月 ～ 11 月	むつ市大字 田名部字斗 南が丘他	3 名	会員、ボラン ティア 6 名	1,322
下 北 半 島 の 活 性 化 に 寄 与 す る 事 業	・ 赤川海岸清掃（春）	5 月 28 日	赤川海岸	96 名	GEMBU 会 員、金融団、 高校生、中学 生、並木保育 園、町内会	90
	・ 赤川海岸清掃（秋）	9 月 17 日	赤川海岸	80 名	GEMBU 会 員、金融団、 高校生、中学 生、町内会	86